

三浦家の泥棒（日本短篇小说）PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/251/2021_2022__E4_B8_89_E6_B5_A6_E5_AE_B6_E3_c105_251961.htm 小人、居して不善をなす。仕事をするのも劫なので、しかし机に向っていないど家人に叱られるから、机に向かいながら鼻毛をいっていると石坂洋次郎先生からを戴した。『君、昼のリユスをききましたか。』『いいえ』『三浦朱君の家に昨夜、盗が入ったのです。三浦君は手をられたが、野子君が泥棒と叫んだので逃げたというんです。君、じまりはちゃんとしたまえよ。』私はびっくりしてテレビのスイッチを押したが、即ちリユスはっていた。びっくりしたのは他でもない。この二年ほどの、三浦家には二度も泥棒が入っている。その泥棒は美のほうは目利きらしく、他のものは盗んだが、床のにかけてあるののに手をつけなかったと、三浦は後で口惜しいがっていた。与太者などに因をつけられやすいの持主がいるように泥棒に入られやすい家があるのかもしれない。三浦の家では前に泥棒よけに茶色いの犬をっていたが、この犬はを切って逃げていってしまった。三浦の家にをしてをこうとしたが、夫はどこかに出かけてにならない。折角、退屈がまぎれるというのに、よくく夫だ。私なら同じをすれば、二三日、近所を走り回って体を吹して回るだろう。夕刊がやってきた。三浦は泥棒を蹴ばしたといてある。『えらいわ。やっぱり三浦さん』と家人が言った。『あんたなら、皆をそのままにしてび出して逃げるでしょうがね工。』面白くなかった。しかし一年ほど前、家人たちと

寿司屋で寿司をたべていると、突然、地震が来た。私はワッと叫び、箸を放り出して一人、店の外に走り出した。ノコノコってくると店中の客の失笑をうけ、家人からはイヤなをされたがある。以来、家人から嫌味を言われても、反することができない。泥棒は三浦家に入る前に犬智子さんの家に入った男と同一人物かもしれない。ジャーナリズム（journalism）とのある女性の家ばかり狙うのは一体、どういう心理か。しかも犬さんといい、野さんといい、まあ美人である。この泥棒は美人の物きの家ばかり狙うとすると-----今後、彼か侵入しない女性の物きは美人でないという判がたつ。これは大だ。翌日、やっと三浦夫とでができた。『お前。舞い品どんどん来とるで。お前、何もくれへんのか。はよ、持ってこいや』*と三浦はあせましいことを言った。けぶとりという言葉があるが、泥棒ぶとりというのはこういうことをいうのだろう。ひょっとすると三浦はその泥棒をつかまえて、泥棒の持金を泥棒したのではあるまいか、などとひそかに考えた。この事件にもう一人、被害者がいた。それは画家の秋野卓美さんである。事件後、卓美さんは日、警察からで、『じまりにをつけてください』と注意を受けた。なぜ自分の家だけに警察が注意してくるのか卓美さんには分からない。三日目にまた警察からがあった。『なぜ、ばかり注意されるのですか』『あれ』と警察の人はびっくりして叫んだ。『あなた、男の人ですか。女性ではないですか』警察では秋野卓美を女性の名とえていたのである。『、女の画家と考えられていたらしいです』と秋野氏は情けなさそうにそう私に言った。注釈：小人

、居して不善をなす。小人闲居则为不善劫 おっくう 形动3
觉得麻烦，不起劲鼻毛をく はなげをぬく 拔鼻毛；抢先；欺
骗じまり とじまり名2 关门，锁门他でもない ほかでもない
不是别的目利き めきき名3 有眼力的人口惜しい く やしい 形
3 令人悔恨，遗憾与太者 よたもの名0 流氓，恶棍因をつけ
る いんねんをつける（为讹诈等）找碴儿，找借口泥棒よけ
防盗退屈がまぎれる 解闷，消遣吹ふいちょう名0 吹嘘のこ
この副1 满不在乎的，不知羞耻的失笑 しっしょう名0 不由
得发笑嫌味 いやみ名3 挖苦话，讥讽话物き ものかき作家け
ぶとり名0（生意、家业）失火后反而更兴旺『お前。舞い
品どんどん来とるで。お前、何もくれへんのか。はよ、持
ってこいや』*这是带有方言的句子，相当于おい、舞い品が
どんどん来ているぞ。お前何もくれないおか、はやく持っ
て来なさいよ。 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下
载。详细请访问 www.100test.com